



蛭原ゼミ 19 期

～日本唯一のワイン法ゼミ～



こんにちは。蛭原ゼミ 19 期です。みなさんは「ワイン法」をご存知ですか？

ワイン法があることによって、生産者の方が土地の伝統を守りながら安心してワインを造れるようになります。ヨーロッパなどのワイン名産地では古くからワイン法があるにも関わらず、日本では 2018 年にやっと適用され始めるなど、世界に後れをとっている上に、まだまだ数多くの問題が存在します。蛭原ゼミでは、ワインの歴史、ワイン法の成り立ちや現状、日本と世界との関係などについて、実践的に学んでいきます。

蛭原ゼミ 19 期は法律学科 8 名、消費情報環境法学科 1 名、政治学科 2 名の計 11 名、女子 9 名、男子 2 名の少し女子多めで活動しています。少人数なため、アットホームな雰囲気です！

ゼミの志望動機は、

- ・ワインが好き
- ・実践的な活動をしたい
- ・ワイン法全く知らないけど、気になる！
- ・ワイン×法って面白そう！
- ・地元がワイナリーやブドウ畑の近くで身近に感じていた
- ・農業に興味がある
- ・流通業者、飲料メーカー、食品メーカーに興味がある

の人が多い印象です。（ゼミ生のほとんどがお酒に弱いですが、、、）



公務員やエアライン、マスコミ、銀行志望など様々で、世界を飛び回っている子、部活・サークル・課外活動を頑張っている子、ゲームに没頭している子、公務員セミナーで頑張っている子など個性溢れるゼミ生が揃っています。

春学期は教科書の内容をまとめプレゼン形式で発表するゼミ教室での授業の他、蛸原ゼミの特徴と言える沢山の学外研修が行われます。

秋学期はワイン法に関する論文の英文和訳や、夏休みの小レポート発表、地域別発表、ゼミ論文発表などが行われます。

蛸原ゼミの1年間の流れに関して写真を使いつつご紹介していきます！

<4月>

～JAL 見学～



「ワイン発祥の地」
～ジョージアワイン展～
ワインの歴史について学びます



<5月>

～生まれ年のワイン会～



～カップヌードルミュージアム～
オリジナルチキンラーメンを作りました！



<6月>

～日帰り山梨 SADOYA ワイナリー、マンズワイン勝沼ワイナリー見学～



～工場見学（三崎マグロ切符の旅）～



<8月>

～北海道ゼミ合宿2泊3日～

ゼミ合宿では、北海道に行きます！ワイン、ビール、ウキスキーの工場見学やゼミ論文の中間報告会をします。

「現地集合、現地解散、ホテルは1人部屋」が蛸原ゼミの3大原則。

・サッポロビール園工場見学

初日はビール園へ。早めに集合した組で、園内にあるパターゴルフを楽しみました。その日の夕食はサフォーク羊を先生含めみんなで食べ、そのあとは夜パフェ組、スープカレー組、牡蠣組に分かれ札幌の夜を堪能しました。



・ニッカウキスキー工場見学



・北海道ワイン見学

ゼミ生の実家のワイナリーに訪問しました。工場見学やワインの試飲を通じて、ワインについての勉強をしました。



・ゼミ論テーマ発表

・日本酒ミュージアム見学

<10 月>

～上野動物園～

蛭原ゼミ初の上野動物園。生物多様性について学びました。



～参議院、国会図書館～

参議院の見学、参議院職員の方のご厚意で議員食堂での食事をいただくことができました。ゼミ論を書くときにもゼミ生が使用する日本で出版された全ての書籍、雑誌を閲覧できる国会図書館にも行き、使い方を学びました。



<11 月>

～ゼミ対抗スポーツ大会～

優勝目指して頑張ります！

最後に

蛭原ゼミでは「みんなで問題について話し合う」というよりも、「興味のあることをそれぞれ研究し発表することで、知識の幅を広げ、多様な考え方や取り組みを知る」ことが多いです。個人個人異なるテーマで自由に内容を決められるからこそ、発表のために実際に地方のワイナリーに足を運びお話を伺ったり、書籍やインターネットを通じてたくさん調べたりと、自分のやりたいことを思う存分することができます。個人作業は多いですが、ゼミ生同士がお互いを高め合いながら頑張ることのできるゼミです。

蛭原ゼミでしかできない経験をしてみませんか？

興味のある方は、ぜひ蛭原ゼミへ！

蛭原ゼミ 19 期